

幼稚園・認定こども園における学校評価報告書

丹波篠山市立西紀きた幼稚園

園長 高見 成幸

1 幼稚園・認定こども園教育目標等

くさやま大好き 未来に咲く花となるきたっ子の育成 ～げんき なかよし 力いっぱい～
--

2 今年度の重点目標

園児や地域の実態を踏まえた特色ある教育課程を編成し、子どもの「より良い育ち」を実現する環境（人・自然と関わる場、学びの場）づくりに努める。 【めざす園児像】 「元気な子 仲良くする子 力いっぱい活動する子」

3 学校自己評価項目の達成及び取組状況

(達成状況： Aよく達成できた B達成できた C課題がある D改善を要する)

分野	評価項目	達成状況	取組状況・改善方策
教育課程	遊びの充実と支援	A	地域の自然環境や人的資源を最大限に活用し、園児が遊びや体験に没頭できる環境構成に注力した。春のたけのこ掘りから始まり、夏の生き物飼育、秋の黒豆・サツマイモ収穫や落ち葉を用いた「温泉づくり」、冬の雪遊びと、四季折々の体験を教育課程に位置づけた。 保育者が園児の興味関心や実現したい姿を的確に捉え、その主体性を尊重した活動を展開することで、園児一人ひとりの意欲が育まれ、登園への期待感や満足度の向上につながった。
	食育と眠育 基本的生活習慣の定着	C	夏野菜や秋の収穫物を通じた「栽培・調理・食べる」という一連の体験活動により、食材への関心が高まった。給食指導での継続的な声掛けも相まって、苦手な食べ物に挑戦し、完食できる園児が増えている。 「早寝・早起き・朝ごはん」の重要性について、懇談会等を通じて保護者へ啓発を行った。しかしながら、登園時間に間に合わない、朝食の欠食、排泄の自立、箸の使用といった基本的生活習慣が未確立なケースも多く、園での指導が多岐にわたっている。今後も家庭との連携を一層深め、共通理解のもとで指導にあたっていく。
	幼小連携	A	小学校教育への円滑な接続を見据え、積極的な幼少交流を実践した。1・2年生とのサツマイモ掘り、なわとび記録会の見学、児童会による「夏野菜カレー作り」への参加などを通して、就学への期待感を高めるとともに、小学生の姿を自分自身の目標とする意識を育むことができた。
安全管理	健康管理	B	個別の衛生面上の課題については、今後も行政機関や家庭と緊密に連携し、衛生管理の徹底に努める。
	安全・安心な園づくり	B	警察と連携した防犯訓練を実施し、不審者対応への教職員の即応力向上を図った。小学校と連携して避難訓練や引き渡し訓練を行い、園児の防災意識を高めることもできた。今年度、園児の大きなけがや事故もなかった。

保護者・ 地域との 連携	情報提供	A	園だよりや学級だより、学校園だよりで園児の活動の様子を保護者や地域の方に知らせるとともに、HPの更新頻度を上げ、園での様子をより周知できるよう心がけた。
	保護者や地域に開かれた園づくり	A	「地域に開かれた園づくり」を大切にしている。保護者アンケートでも、教育方針に多くの共感をいただき、生活発表会などの行事を通じて子どもたちの成長を共に喜び合える関係を築けている。 隣の老人デイケア施設を訪問してお年寄りと交流をしたり、地域の外部人材を柔軟に取り入れた保育を積極的に展開したりするなど、家庭・地域・園が一体となって、園児の社会性と情操を育む環境が整っている。

4 幼稚園・認定こども園における学校関係者評価結果

(1) 重点目標についての評価

- ・少人数だからこそ、小学生との異学年交流やお年寄りの方と交流など、さまざまな年代の人との交流ができ、人の温かみを園児が感じられている。
- ・園児が「げんき なかよし 力いっぱい」の合い言葉通りの幼稚園生活を送れていることが一番素晴らしいことと感じる。

(2) 総合的な評価（意見・感想）

- ・全員がポジティブな評価であり、子どもたちが幼稚園を楽しんでいること、そして先生方の頑張りがよくわかった。
- ・保護者アンケートの結果より、保護者も我が子の成長を感じることができていることが分かり、また、幼稚園が信頼されていることもよく分かる。これからも園児がのびのびと遊びを通して楽しみながら学ぶことのできる環境を整えてほしい。
- ・2月の生活発表会を参観しました。年少さんの劇では、どの子も自分のセリフをしっかりと覚え、大きな声で堂々と発表している姿に驚かされました。また、年長さんの「草山の昔話」の演目も、地域に根ざした素晴らしい取り組みだと感じ入りました。歌唱でも正しい音程で一生懸命に歌う姿から、日頃より先生方が丁寧に指導してくださっている様子がひしひしと伝わってきました。

(3) 学校自己評価の結果及び改善方策についての評価

評価項目	学校自己評価の結果及び改善方策についての評価
教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ・他園との交流もあり、同学年との交流があることがうれしい。 ・先生方が子どもたち一人一人を理解して、支援・指導してくださっている。 ・少人数だからこそ、子どもが自分で考える時間をしっかり作っておられる。
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康管理については、今後も家庭や行政との連携を図ってほしい。
保護者・地域との 連携	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も「地域に開かれた園づくり」を大切に保育を続けてほしい。 ・幼稚園との交流で地域のお年寄りは元気をもらっている。今後も継続した取組を願う。 ・学校園だよりやHPで子どもたちの様子が見られるのはとてもうれしい。